

令和3年9月16日

南城市立 百名小学校
学校長 仲村 保
(公印省略)



保護者各位

「新型コロナウイルス感染症発生時における対応」について (再)

保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
 平素より本校教育の充実にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。
 さて、皆様ご承知の通り新型コロナウイルス感染者の増加に伴い、沖縄県に「非常事態宣言」が発出され、さらに9月30日(木)まで延長されることが決定されました。県内ならびに南城市内の感染状況については今後も増加が懸念される所でございます。そこで、校内における新型コロナウイルス感染症の万一の発生に備え、教育委員会や保健所等と連携を取りながら、以下の通り「新型コロナウイルス感染症発生時における対応マニュアル」を作成し、迅速な対応に努めていきたいと考えています。保護者の皆様方のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

記

新型コロナウイルス感染症発生時における対応 (家庭での対応)	
1 ↓	学級の中で感染した児童が感染可能期間中に登校していた場合、当該学級に属する児童は接触者とみなし、学級閉鎖の措置をとります。直ちに学校から保護者へ連絡しますので、児童の引取(お迎え)をお願いします(児童の待機場所は児童玄関前です)。
2 ↓	保健所より学校へ次の対応(唾液採取)の指示があるまで、お家で待機させてください。児童は出席停止扱いになります。
3 ↓	保健所より指示が入ったら、唾液採取の場所(運動場)と日時について学校より連絡いたします。児童と一緒に自家用車で運動場へお越しください。自家用車が使用できない場合は児童と一緒に徒歩で運動場へお越しください。
4 ↓	運動場において、ドライブスルー方式で唾液採取を行います。唾液採取方法の説明書(検体容器配布時にお渡しします)を参考に、検体容器に唾液を採取して下さい。採取後は検体容器を職員へ提出して下さい。
5	検査結果が来るまでお家で児童を待機させてください。検査結果は学校から各家庭へ連絡いたします。尚、濃厚接触者と判定された児童は、陰性・陽性を問わず2週間の自宅待機となります(兄弟も登校の自粛をおねがいたします)。接触者と判定された児童は、陰性ならば登校できます(兄弟も登校できます)、陽性の場合は2週間の自宅待機となります(兄弟も自宅待機となります)。

※裏面もご覧ください。

百名小学校PCRドライブスルーの道順

